

至誠館大学

科目名	健康スポーツ実習(ダンス)			コード			
英語表記							
担当教員名	船場 大資			年度	平成28年度		
基準年次	4年次	開講期	前期	単位数	1		
授業形態	実技	授業形式		履修形態	選択		
実技を通じて表現する楽しさや表現方法の技術を学ぶ。また、教育者として授業を構成することができるようになるための授業を行う。							
到達目標							
授業の到達目標は、身体表現運動によって学ぶことができる創造性や模倣性、自己表現する方法を実践できるようなることである。また、個々が表現する楽しさや、仲間と一つのダンスを生み出す楽しさを享受し、指導者としてしうできるようにすること。							
授業計画							
第1回	ガイダンス						
第2回	身体表現のための基礎知識：創作ダンスやモダンダンスのDVD鑑賞						
第3回	身体表現のための基礎技能(1)：リズムの取り方と基礎ステップ						
第4回	身体表現のための基礎技能(2)：様々なステップ(ターン、ボックスステップなど)						
第5回	身体表現のための基礎技能(3)：ステップを用いたダンス作成(学んだステップでリズムダンス)						
第6回	伝統的な身体表現(1)：ソーラン節の動きを学ぶ						
第7回	伝統的な身体表現(2)：オリジナルソーラン節の作成						
第8回	伝統的な身体表現(3)：西欧のダンスの実践(フォークダンス)						
第9回	身体表現のための発展技能(1)：集団での表現方法について						
第10回	身体表現のための発展技能(2)：集団での表現方法について						
第11回	モノを用いた表現方法：モノを使って動きをつくる						
第12回	模擬授業の実践(1)：指導案を作成及び実践						
第13回	模擬授業の実践(2)：指導案を作成及び実践						
第14回	作品づくり						
第15回	作品公開						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
実技を中心とするため、授業への参加度を重視する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				50	20	30	
授業外学習			テキスト、教材				
			適宜配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
適宜紹介する			楽しく本気で踊りましょう！				
キーワード							